



地方公共団体における “地理空間情報”の活用の手引き

今すぐ始められる！「共用」実現のためのワークブック

市と地域団体の共用編 (地域版その2)

平成22年3月
国土交通省 国土計画局

目 次

〔本 編〕

1. 本手引きの目的と使い方	1-1
1.1. 地理空間情報の活用が求められる背景	1-1
1.2. 本手引きの目的	1-1
1.3. 本手引きの使い方	1-2
2. 地理空間情報を共用・更新するための準備・計画をする	2-1
2.1. 推進体制を構築する	2-1
2.2. 地理空間情報の整備・共用・更新における現状を把握する	2-7
2.3. 地理空間情報の共用・更新のゴールを考える	2-13
2.4. 地理空間情報の共用・更新の効果を把握する	2-17
2.5. 地理空間情報の共用・更新のための費用分担を考える	2-26
2.6. 地理空間情報の共用・更新の進捗状況を管理する	2-31
3. 民間団体と農業分野で地理空間情報を共用する	3-1
3.1. 共用が期待される地理空間情報の特性を確認する	3-1
3.2. 地理空間情報の共用のためのシステム環境を整備する	3-3
3.3. 地理空間情報の共用のための準備をする	3-6
3.4. 地理空間情報を共用して業務を行う	3-8
3.5. 地理空間情報を共用するにあたっての課題を解決する	3-10
3.6. 個人情報を含む地理空間情報を運用する	3-19
4. 地理空間情報の持続発展的な共用を推進する	4-1
4.1. 地理空間情報の共用をふまえたシステム環境を見直す	4-1
4.2. 共用をふまえて地理空間情報を更新する	4-1
4.3. 二次利用をふまえたルールを整備していく	4-2
4.4. 地理空間情報を持続発展的に共用できる体制を整えていく	4-5

〔資料編〕

資料 テンプレート集

資料1 地理空間情報の整備・共用・更新の現状把握のためのアンケート調査票
(市及び地域団体向け)

資料2 地理空間情報の電子化、共用に伴う業務効率化把握調査票

